

はあもにい 施設ご利用案内

- ◆開館時間 ホール・研修室等9:00～21:30 施設予約受付・情報資料室9:00～19:00
◆休館日 第2・第4月曜(ただし祝日の時は翌平日)、12月29日～翌年1月3日

※表記した使用料金は基本料金です。入場料を徴収するなど
商業活動を目的とした使用の場合は、加算対象になります。

ホール



◎メインホール
(372席※うち車いす席8台分)
コーラスやピアノ、ダンスなどの
発表、演劇公演、映画上映などさ
まざまな催し物に対応します。客
席との距離が近い小規模ホール
なので、参加型のイベントにもお
すすめです。



◎多目的ホール
(収容人数200人)
昇降機能を備える円形の舞
台や可動式の客席で、空間を
自在にレイアウトできます。
小劇場の公演やライブ、展示
会、ファッションショーにも
最適です。

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	7,500円	11,300円	15,000円
	土・日・祝日	9,000円	13,500円	18,000円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	平日	4,000円	6,000円	8,000円
	土・日・祝日	4,800円	7,200円	9,600円

★冷暖房・付属設備の使用は別料金です

機能が充実した専用施設



◎食のアトリエ
(収容人数36人)
料理講習会や実演、食事会などに
ご利用いただけます。その他、飲
食ありのセミナー、学習会の会場
としても。

料 金	時間区分	午 前 (9:00～12:00)	午 後 (13:00～17:00)	夜 間 (18:00～21:30)
	食のアトリエ	2,300円	3,100円	3,700円
	時間区分	昼食の部 (9:00～14:30)	夕食の部 (15:30～21:30)	
	食のアトリエ	3,800円	5,300円	

◎リハーサルA室
(収容人数10人)

バンド練習のための防音
室。ドラムやベースアンプ
を常設しています。



◎リハーサルB室
(収容人数40人)

グランドピアノがある部
屋。コーラスの練習に最適
です。



◎リハーサルC室
(収容人数20人)

ダンスや演劇レッスンが
できる床板の部屋。ロッ
カー・シャワー室完備。



料金	時間区分	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (18:00～21:30)
	リハーサルA室	950円	1,300円	1,500円
	リハーサルB室	2,000円	2,700円	3,200円
	リハーサルC室	2,200円	2,900円	3,500円

会議・セミナー・研修に 会議室と研修室A・Bのみ無線LAN完備

◎会議室 (収容人数50人)



円卓のテーブル(備え付け)、マイク付きの司会台
を備えた本格的な会議室です。円卓着席数26、補
助席数24。

◎研修室A・B・C室(収容人数各36人)



セミナーや会議などに利用できる研修室。各室
36人定員。A室とB室は間仕切りを外せば72人
まで収容できます。

詳しくは
はあもにいHPへ



はあもにい
情報資料室より

01



0歳からはじまる
オランダの性教育

リヒテルズ直子／著
日本評論社／発行

オランダの性教育に学ぶ 互いを尊重する力

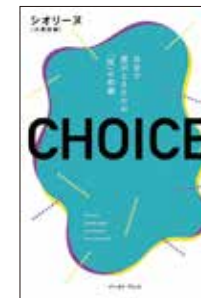
オランダでは、特別支援学校を含む全ての初等教育と
中等教育の学校で性教育が義務付けられ、年齢に応じて
体の仕組みを学び、思春期には恋愛や性交渉についても
オープンに学びます。「ノー」と言うことの大切さと、嫌な
ことを強制されそうになったときに拒否する力を身に付け
ること。それらを繰り返し教えることで、子どもたちは
互いの価値観を尊重することを知るといいます。

「性教育は、人間関係を学び幸せな社会のつくり方を教
えるもの」というメッセージが込められた、性教育に先進
的なオランダの教育実践から学ぶ一冊です。

テーマ

性について学び
自分らしく生きよう

02



CHOICE
自分で選びとるための
「性」の知識

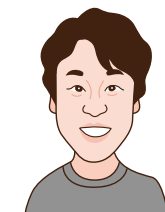
シオリーヌ(大貫詩織)／著
イースト・プレス／発行

「性」の話を もっと気軽にオープンに！

助産師でYouTuberのシオリーヌさんが、「性」に関わ
る38の疑問に回答。第1章では性にまつわる体の仕組
みについて、第2章ではパートナーとの関係について、
第3章ではセクシュアリティ、ジェンダーを含む、自分
らしい生き方についてオープンに答えています。絵や
写真、漫画も多用されているため分かりやすく、具体的
に知ることができます。性に関わる疑問や困り事があ
るとき、子どもと性について話さきっかけがほしいと
きに開きたい内容です。

※紹介した本は、はあもにい1階情報資料室で貸し出しできます。

編集後記



貴田 雄介 編集員

3人の娘を抱え不安を
感じていましたが、中村
さんの「自分を大事にし
ることが相手を大事にし
ることに繋がる」とい
う言葉に肩の力が抜けま
した。丁寧に教えれば1
歳半の男の子も自分の体
を自分で洗えるようにな
るという話に感動しまし
た。親子も人と人として
対等だということを忘れ
ないようにしたいです。



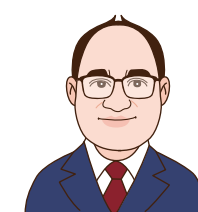
江口 香奈美 編集員

『せいしとらんし熊本』
の中村さんのお話は具体
的、実践的で取り入れや
すいヒントも多かったで
す。オンライン講座もあ
るようで、必要な方に伝
えようと思いました。
性教育は自分が受けた
ものと現況とで変化も変
わらなさもあり、性をめ
ぐる社会問題と地続きで
取り組まねばならないと
考えさせられました。



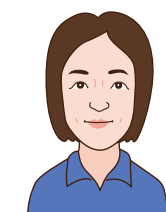
徳永 邦子 編集員

もし自分の子どもが性
の悩みや問題を抱えたら、
絶対に一人で苦しん
でほしくないと思いま
す。私も親子で性の話を
することにはやや抵抗が
ありますが、あまり身構
えず話題にして、素直に
「少し恥ずかしいけど話
そうか」「いつでも何も
話していいんだよ、話そ
うよ」と伝えていきたい
と思います。



高智穂 太郎 編集員

今の子どもたちは、イ
ンターネットでゆがんだ
性の情報を簡単に知り得
てしまうため、親子で真
剣に「性」と向き合うこと
の難しさを痛感しまし
た。「自分を大切にす
る力」は大切にされた経験
から身に付くもの。私の
家族や身近な人たちが傷
つくことのないように、
これまで以上に寄り添っ
ていきたいと思っています。



中津海 麻紀 編集員

わが子が幼い頃は、性
に関する素朴な疑問に率
直に答えるよう努めてき
ましたが、成長とともに
どのように伝えるべきか
難しくなりそうです。
今回の特集で、性教育
は「人間関係を学び幸
せな人生を送るために必
要」と学びました。
大人にも「子どもに伝
えるための性教育」が必
要かもしれません。

【ご意見募集】 今回の特集「どうしよう どうこたえる？ 子どもに伝える性のはなし」について、あなたのご意見・ご感想をお聞かせくだ
さい。宛先は巻末へ。